

第19回 全日本少年少女空手道選手権大会山形県予選会
第27回 全国中学生空手道選手権大会山形県予選会
実 施 要 項

1. 主 催 山形県空手道連盟
2. 主 管 天童市空手道連盟
3. 日 時 平成31年5月6日(月) 9:00~17:00 開場 8:00
4. 場 所 天童市スポーツセンター アリーナ
〒994-0004 天童市大字小関1230 Tel 023-654-6100
5. 種 目
(1)小学生:学年別、男女別の形及び組手個人戦。同一選手が形と組手の両種目に出場することは認めない。
(2)中学生:男女別の形、組手の個人戦及び団体戦。
6. 競技規定
(公財)全日本空手道連盟競技規定に準拠し、細部は山形県空手道連盟申し合わせ事項による。
(1)形競技、組手競技ともにトーナメント方式とし、3位決定戦は行わない。
(2)形競技
 - ① フラッグ制による。
 - ② 小学生
ア 準々決勝までは基本形のなかから選択し、同じ形を繰り返し演武できるものとする。
イ 準決勝以上は第1指定形、第2指定形及びこれまで演武していない基本形のなかから選択し、同じ形を繰り返し演武できるものとする。
 - ③ 中学生
個人戦は、1・2回戦は第1指定形、3・4回戦は第2指定形とし繰り返し演武できるものとする。5回戦以降は得意形とし繰り返し演武できるものとする。但し、それまで用いた形は使用できない。また、出場数により、決勝戦は何回戦であっても得意形を演武すること。
団体戦は、1回戦は第1指定形、2回戦は第2指定形とする。3回戦以降は得意形とし繰り返し演武できるものとする。但し、1・2回戦で用いた形は使用できない。出場数により決勝戦が何回戦であっても、1回目の形は第1指定形、2回目の形は第2指定形とする。3回目以降の形は得意形とし、繰り返し演武できるものとする。但し、1・2回目で用いた形は使できない。なお、1回戦がシードの場合は第2指定形より演武すること。
 - ④ 個人戦、団体戦ともに出場選手(出場校)が3名(3校)の場合はリーグ戦とする。演武する形は小学生は基本形、中学生は第1指定形とする。なお、勝敗数が同数の場合は総得票数の多い方を勝者とする。それでも勝敗が着かない場合は再試合をし勝敗を決する。再試合は小学生は要項イの形、中学生は第2指定形とする。
- (3)組手競技
 - ① 競技時間は1分30秒フルタイムとする。
 - ② 勝敗は、競技時間内に6ポイント差が生じた場合、あるいは反則・棄権・失格又は競技終了時に得点の多い選手を勝ちとする。競技時間終了時に同点で「先取」がない場合は「判定」をとって勝敗を決する(個人戦及び団体戦の代表戦)。
 - ③ 安全具は全空連公認の赤・青拳サポーター(小学生は赤・青リバーシブル拳サポーター)、ニューメノンホー(No. 5以上)、ボディプロテクター、シンガード、インステップガード、男子はセーフティカップを必ず着用すること。
 - ④ 個人戦、団体戦ともに出場選手(出場校)が3名(3校)の場合及び中学生個人組手競技の準決勝戦以降はリーグ戦とする。なお、勝敗数が同数の場合は総得点差において勝敗を決する。
- (4)服 装

- ① 選手は全空連検定の赤帯・青帯を用意しそれぞれ着用すること。
- ② 選手は競技規定に則り清潔な白の空手衣を着用すること。監督は県連指定の腕章を装着すること。
- ③ 選手の胸マークについては、小学生は所属団体、中学生は中学校名とする。
- ④ 選手は金属やプラスチックなどのヘアバンドやヘアピンの他、競技の安全を欠くと思われる物品の装着は禁止する。

(5) 組合せ

- ① 組合せは予選会事務局において厳正に行い、昨年度の当該種目代表選手にシード権を与える。
- ② 組合せは作成完了次第県連ホームページに掲載する。

7. 参加資格

- (1) 選手は全空連会員登録者で、全空連公認段位又は公認級位取得者であること。
- (2) 小学生及び中学生の個人戦においては、予選会出場選手数の制限はしない。
- (3) 中学生の団体戦は各種目1校1チームとする。チームは県連加盟の中学校及び所属団体の選手で構成されている同一校のチームであること。また、団体戦は登録選手5名までの3人制とする。なお、団体組手は2名でも参加可能とし、その場合は先詰めとする。
- (4) 小学生においては、第18回全日本少年少女空手道選手権大会(当該種目)においてベスト4に入賞した選手は出場権を持つため、該当選手は予選会の組合せにおいてスーパーシードとする。
- (5) 中学生においては、第26回全国中学生空手道選手権大会個人種目入賞者(ベスト8以上)及び彩の国杯第13回全国中学生空手道選抜大会優勝者、平成31年度全日本空手道連盟強化選手は、全中大会へ指定選手として出場権を持つため、該当選手は予選会の組合せにおいてスーパーシードとする。
- (6) 県代表選手として選出された場合、出場を辞退することのないように県予選会、全国大会の出場について事前に学校長の了承を得ていること。

8. 選考方法

- (1) 小学生:各種目上位2名を代表選手とする。
- (2) 中学生:個人戦においては上位2名を代表選手とし、団体戦においては上位2校を代表校とする。
- (3) 代表選手及び代表校には認定証を授与する。
- (4) 予選通過選手において、著しく技能レベルが劣っていた場合、全国大会の参加を見合わせる場合がある。

9. 参加費 個人戦1種目:2,000円 団体戦1種目:6,000円

10. 申込方法

申込書は小学生は所属団体、中学生は学校ごとに取りまとめてメールで提出し(メールがない場合は郵送)、参加費については下記の郵便口座に振り込むこと。なお、領収書が必要な団体は事前にご連絡ください。予選会当日にお渡します。

【申込先】 〒995-0038 村山市駅西12-18 緑川寿幸 宛
TEL 0237-55-3570 携帯 090-4319-4459
E-Mail: buju.m@kke.biglobe.ne.jp

【振込先】 記 号 18550
番 号 2590841
口 座 名 山形県空手道連盟ジュニア強化部

11. 申込期限 平成31年4月12日(金) 必着

12. 連絡事項

- (1) 全国大会の参加費は自己負担とする。(全少:2,000円、全中個人戦:5,000円、全中団戦:15,000円)
- (2) 県代表に決定した選手は、予選会終了後に全国大会の参加申込み手続きを行うため参加費及び会員登録証の写し、公認段位又は級位免状の写しを提示すること。
- (3) 所属の小・中学校長への案内文書を別紙にて添付しています。本予選会出場にあたり、必要があれば学校長の事前了承を得る際に利用して下さい。